

みんなで楽しんだ、上三川の夏 第15回 夕顔サマーフェスティバル開催

7月31日、上三川通りで「第15回夕顔サマーフェスティバルINかみのかわ」が開催されました。

オープニングイベントでは、町の特産物でもあるかんぴょうむき体験やかんぴょうボーリングなどが行われました。

メインイベントの「よさこい流し踊り」では、様々な衣装の踊り手たちが、鳴子を鳴らしながら踊り、最後には、夏の夜空を彩る花火が打ち上げられ、お祭りを締めくくりました。



明治中学校吹奏楽部の演奏



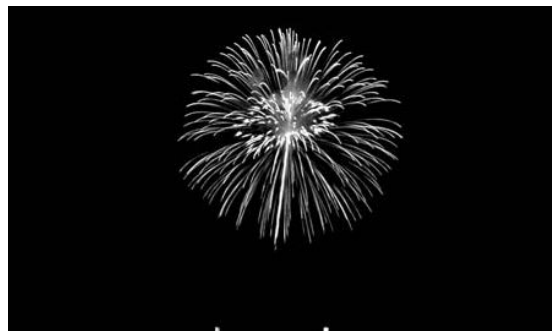
息のあったよさこい踊り



かんぴょうボーリングに挑戦



元気に踊ったよさこい踊り



祭を締めくくる納涼花火



たくさん捕まえられたかな？

捕まえられたかな？

鬼怒川クリーン作業とマスのつかみどり大会

7月24日、桃畑緑地公園東側河川敷特設会場で鬼怒川クリーン作業とマスのつかみどり大会が開催されました。

大勢の参加者は、まず、鬼怒川河川敷のゴミを収集、大きな袋にたくさんのゴミが集められました。

マスのつかみどり大会では、子どもたちは素早く逃げるマスを、歓声をあげながら懸命に追いかけてきました。



赤ちゃんをあやす参加者

福祉・ボランティア精神を学ぼう！ 第20回中学生・高校生サマースクール開催

8月3日から8月24日まで、社会福祉協議会主催によるサマースクールが開催されました。町内在住・通学の中学生・高校生32名が参加し、避難所運営ゲームHUG（ハグ）の受講や、施設体験学習を行いました。

3日の開講式では、赤ちゃんボランティアの協力によりふれあい体験を実施。お母さんの子育て上の苦労話を聞いたり、実際に赤ちゃんにふれることで、命の大切さを感じていました。

地元産野菜のおいしさを堪能 「食育」交流会開催

7月24日、郷土食を考える集い実行委員会主催の第2回「食育」交流会が農村環境改善センターで開催されました。具材すべてが上三川産という夏野菜カレー作りに挑戦しました。サラダや漬物も全部地元で採れた野菜を使用しました。

そして、市民農園でナスやトマトの収穫体験もできました。その場でトマトにかぶりつく子どもたちの姿を見て、「うちではトマト食べないのに〜。」と、お母さんもびっくりの1日でした。



ほら、こんなに取れたよ。



試合前の宣告の仕方を指導する講師

全国スポレク祭で正確なジャッジを ティーボール審判技術講習会を開催

8月7日に中央公民館、富士山公園グラウンドで、ティーボール審判技術講習会を開催しました。

受講者は、講師から審判員の「プレイ」「タイム」などの宣告用語や審判を行う際の基本動作を学び、審判員として実演しました。

9月19日に開催されるリハーサル大会と来年開催される「全国スポーツ・レクリエーション祭ティーボール大会」での審判員として活躍が期待されます。

紺綬褒章を受章

町出身で情報技術関連会社を経営する宮澤栄一さんが紺綬褒章を受章されました。

この受章は、町のために多額の私財を寄附された功績によるものです。



宮澤 栄一さん

おいしかった、流しソーメン

8月4日、ふざかしおひさま保育園で、20mの長さにつなげた青竹で、流しソーメンを楽しみました。

園児たちは、竹を流れるソーメンを食べるわ食べるわ。楽しい夏の思い出となりました。



流しソーメンを楽しむ園児たち